

システムと縦リブ組立装置の新設、工場レイアウト変更を実施し、業界のトップグループ並みの設備とした。今後、鉄骨を橋梁に並ぶ事業として再整備していく方針を次期中計に盛り込み、設備投資やレイアウト変更を進める。海外事業の状況は6年目に入るベトナム

12月12日 15.2.20

延要綱 建築 連長 日中村

網のもとあらためて取り組んでいくが、意識の問題が大きい。待遇改善につながることであり、しっかり対応していかなければならぬ」とした。山内隆司副会長・建築本部長(大成建設社長)は「国土交通省が末端作業員の処遇改善の一環として、建設業が抱える長年の問題を

と、会員12社の販売量は前月比12.9%増、4.1%増の3万2821トと増加した一方、在庫量は6610ト、11.1%減の5万2963トと下げた。1社平均の販売量と在庫量は、それぞれ110ト、4.2%増の2736ト、553ト、11.2%減の4413

技術セミナー 都内で開催 ハウゼコ



hausseco(ハウゼコ)本社(大阪市中央区、神戸陸奥社長)は19日、東京・市ヶ谷のTRKP市ヶ谷カンファレンスセンターで技術セミナーを開催した。長持ちする住まいとは?居住性と耐久性の両立は可能か?」をテーマに、神戸社

長が理事長を務める「住まいの屋根換気壁通気研究会」による座談会も開催し、会場に参集した研究会員、学術・一般関係者ら約280人は熱心に耳を傾けた。神戸社長は「このほど住まいの屋根換気壁通気研究会を立ち上げた。従来の換気の研究はほとんど合板の内側、室内換気をテーマにしており、住宅建築

々にたが減少軌道に転じた。同統計で厚板販売量は、人手不足による建設関連での工事遅延などで、14年11月からは減少傾向にあり、前月は3万ト際まで下げた。店売り分野での荷動きに勢いが無い中で、当月は持ち直した形だ。在庫に関しては、尺(幅板定尺含む)が9644トで660ト、7.3%増、不定

引抜鋼管生産9106トンに減 西部鋼管製造協組1月

西部鋼管製造協同組合(理事長=幾谷昌彦・住吉鋼管社長)がまとめた、西日本地区を

た。在庫は、定尺(同)が1万2988トで1

神戸社長は「このほど住まいの屋根換気壁通気研究会を立ち上げた。従来の換気の研究はほとんど合板の内側、室内換気をテーマにしており、住宅建築」

他発生産品が77トで46ト、148.4%増だった。内訳は継目無管が前年同月比12.6%減、前月比6.7%減の2048ト。溶接管は同3.8%減、2.8%減の7058トだった。

西部鋼管製造協同組合の生産動向 (1月分、単位:トン)

Table with 7 columns: 普通鋼鋼管 (配管用, 特殊配管用, 缶用, 構造用, その他, 小計), 継目無管, 溶接管, 合計

役員人事

執行役員: △グローバル財務部長(財務部) △グローバル財務室長(執行役員) 後藤浩志 △東日本支社長(子関東社長) △野村勇三郎 △那智不二越(蘇精密) 機械董事長(那智不二越) 江蘇(精密機械総経理) △濱本智 △マテリアル事業部長兼マテリアル営業戦略企画部長 △マテリアル事業部マテリアル企画部長 △越濱哲夫

経常益2.6倍4.3億円

新報国製鉄 前12月期

体および液晶露光装置向けの鋳造製品が伸びた。シームレスパイプ用具も原油価格下落

ベトナム・ワークショップ 報告会に60人参加

国際圧入学会(IPA)は18日、東京・品川の国際圧入センターで2015年度事業計画と2015年度事業計画の説明を行った。事業計画では、「サイレントパイプ」による圧入工法設計・施工指

産業新聞 http://www.japanmetal.com 購読の申し込み 0120-300391 http://www.japanmetal.com/koudoku.html